佐藤芳明 accordion
望月慎一郎 piano
小美濃悠太 contrabass

2023 05月13日（土）
開場　19:30　night live
開演　20:00
（2ステージ入替無）（1drink=600～）
MC=3700＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2 F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com
メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。

望月慎一郎

静岡県出身。幼少から音楽に触れ、6 歳で曲を書きはじめた。13 歳の頃には海外でも自作曲を披露し、既に作曲は日常のものとなっていくなかでジャズに出会い、以降は独学で研究を重ねている。尊敬する宇宙飛行士らの影響を受けてエンジニアへの憧れもあったため音楽大学ではなく工学部へ進学し周囲を驚愕させたが、在籍時は放射線管理区域で実験を繰り返す毎日を送りながらも音楽創作活動を継続しヤマハ講師グレードも取得、音楽研究を片時も忘れなかった。欧州ジャズに近い演奏スタイルを取り入れ、独自の方法論で作品を作り出す。半導体・電子部品の技術開発も行いながら、精力的に演奏活動と創作活動を続けており、次々と作品を発表している。2017 年、ピアノトリオによる大作アルバム「Visionary」(SONG X 047) をリリース。2018 年、橋爪亮督 (sax) をフロントにむかえ「Another Vision」(SONG X 054) をリリース。2021 年、Miroslav Vitous(b), 福盛進也 (ds) をむかえ「Trio2019」(Columbia / Unknown Silence) をリリース。

佐藤芳明

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。1995 年～96 年、パリの C.I.M.Ecolede Jazz に留学、アコーディオニスト DanielMille に師事。ライブ、レコーディング、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを越えて幅広く活動。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドを目指す。

小美濃悠太

1985 年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に主都圏全域で活動している。ジャズのフィールドにとどまらず、ポップスやミュージカルなど、幅広い分野で活躍している。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。